



『ひょうご障害者ワークフォーラム 2021』に出展

11/16 (火) に神戸国際展示場で開催された同イベントに出展し、当社やコープこうべグループの障がい者雇用の取り組みを紹介しました。就労を目指す障がい者や保護者、企業、支援機関、学校関係者など600人以上が来場。阪神友愛のブースには150人近い方が立ち寄り、能力開発センターの様子などを熱心に聞き入っていました。



満員御礼！ 第1回オープンキャンパスの募集は締め切りました。

2022年2月19日(土)開催でご案内した第1回オープンキャンパスは、おかげさまでご案内後、約1週間で定員オーバーとなりました、本当にありがとうございました。2022年度は3回の開催を予定しています。現役訓練生や保護者のお話などを交え、能力開発センターの事を理解いただく絶好の機会です。また、個別の見学も随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。
【お問い合わせ先】
阪神友愛食品株能力開発センター 担当：徳重・高橋
TEL 0798-41-8301 FAX 0798-41-8303

救命入門コースを受講

10/13, 14, 21の3日、鳴尾消防署のご協力により「救命入門コース」を社員が受講しました。障がいがあってもなくても、いざというときには誰かを助ける役割になるかもしれない。そんな思いをもって、心肺蘇生など基本的なスキルを学びました。



リモートで全社研修会を開催 IN エコファーム

11/17(水)、兵庫県三木市にあるコープこうべの施設エコファームとリモートでつないで「全社研修会」を行いました。現地で活動するB型事業所の運営法人「フレニード」の皆さんの活動も学びました。サプライズで河崎社長がカメラ班にほうれん草の購入を依頼。社員にプレゼントしてくれました！



取締役会報告

11/18(木)取締役会が開催されました。規則規程の整備などについて決議いただくとともに、上期の報告と下期の取り組み課題について共有しました。

編集後記 新年あけましておめでとうございます。昨年は、折しも「日本沈没」のドラマ放送中あたりから地震が頻発して、阪神淡路や東日本の震災を目の当たりにした経験がある私は憂鬱な気分が続いていました。今年は災害も感染症も落ち着いた年になることを願ってやみません。本年もDepartureをどうぞよろしくお願い致します。(A)

YUAI 阪神友愛食品株式会社
〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜3丁目10-1 (コープこうべ鳴尾浜配送センター3階)
TEL 0798-41-8301 / FAX 0798-41-8303
●ホームページ <http://www.hanshin-yuai.co.jp/>
●Instagram ●フェイスブック
HP & facebook & Instagram
阪神友愛食品
検索

阪神友愛通信
YUAI
Departure ~新たなる船出
デパーチャー
第6号
2022年1月10日
阪神友愛食品株式会社
発行人
代表取締役社長
河崎 紀子

新年あけましておめでとうございます！

年頭ごあいさつ
日頃、阪神友愛食品(株)へご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。皆さまにお力添えいただき、コロナ禍ではありますが、社員一同、元気に、業務に励んでいます。
今年2022年、私たちは創立37年目、事業大転換から6年目を迎えます。転換当初の主力3事業(リサイクル、農産包装、共済封入)から、さらなる飛躍を目指し、現在、派遣事業、職場定着サポート事業など、新たな領域に挑戦する準備をすすめています。



代表取締役社長 河崎 紀子

私たちは、生活協同組合コープこうべ(生協)のグループ会社(特例子会社)であり、兵庫県と阪神7市1町に出資していただいた会社であり、地域で働く障がい者を支援する大勢の皆さんに支えられている会社です。生協は、地域の中で組合員「みんな」で力を寄せ合ってよりよいくらしをつくる組織。「みんな」の中には、「障がいのある人」はもちろん、様々な「人」がいます。今、地域の中で、働く障がい者の仲間が増えています。外見で「見える」障がいもあれば「見えにくい」障がいもあります。誰もが、元気に仕事を続け、地域で暮らすお手伝いをする、阪神友愛食品は、そんな役割も担っていると思います。

働く障がい者の仲間をもっともっと増やしたい。この願いを叶えるために、これからも、社員みんなで日々学び、考え、行動し、自身の力を磨き上げ、次にステージに向けて挑戦し続けます。引き続き応援よろしくお願い申し上げます。

SUSTAINABLE GOALS
2022年 友愛グループは引き続きSDGsの取り組みを進めます
「SDGs」という名前がようやく浸透してきました。阪神友愛食品と姉妹会社ゆうあいサポートの事業は、多くの関りがあります。ぜひ知ってくださいね。
リサイクル事業を進める
ダンボールや牛乳パック、ペットボトルのリサイクル事業は、まさに地球温暖化防止を進める取り組みです。

障がい者雇用を進める、障がい者の教育を進める
重度障害者多数雇用事業所や能力開発センター、就労継続支援A型事業所で、障がい者の自立した生活を目指して障がい者の教育や雇用を進めることも、SDGsの取り組みの一環です。

2022年のチャレンジ



紙リサイクルチーム 山西主任

メンバーの育成です。知的障がいがある社員でも、様々な業務をしています。さらに作業全体のオペレーションや機器類のメンテができるように育てていきたい。個人としては、簿記検定を受けてみたいと思っています。



農産袋詰めチーム 中西主任

2022年度はチームワークの強化と、コンベアなどの機械の修理ができるようメンバーの育成を進めたいと思います。また自分では、手話検定5級の合格が目標です。



販促物封入チーム 久穂主任

2022年も、みんなでコミュニケーションをとりながら頑張りたいと思います。



酒類ピッキングチーム 中尾主任

酒類のリーダーとして、また紙リサイクルチームのサブとして、新しく入社した社員・現在いる社員の育成に力を入れたいです。苦手を避けず、様々な業務を指導し、働く喜びを感じられる職場づくりを目指します。



派遣チーム 木村主任

派遣の仕事がスタートして4月で1年です。協同食品センターでの仕事は慣れてきました。様々な仕事にチャレンジし、しんどくても忙しくても頑張りたいです。



能力開発センター 船積主任

訓練生の就職先を広げるために、ハローワークなど関係機関との連携を強め、今までつながりがなかった企業や業種に積極的に訪問して能開を知っていただきたいです。



能力開発センター 徳重センター長

2022年度はオープンキャンパスの開催にチャレンジします。能力開発センターの魅力をもっと多くの人に知っていただき、小中学校の頃からの志望校となるよう頑張ります。



能力開発センター NOW

兵庫県から受託している「能力開発センター」では、就職に向けて仕上げの実習などに取り組んでいます。その様子をご紹介します！

就職に向けて、訓練も実習もレベルアップ、スピードアップ！

(株)コープペーカリーでの実習 (11/8～11/26) コープこうべの子会社(株)コープペーカリーのご協力のもと、11月8日(月)から3週間に渡り、同社での2回目の実習を各班4日ずつ実施しました。主な作業は、年末用の包装お鏡の商品作りです。



積み上げられたおもちを型から抜いてばらしていきます



印字をチェックし、汚れがあればいねいに拭き取ります



お鏡を金色の台座にセットします



最後に袋詰めして仕上げ、コンベアに流していきます

コープこうべ店舗での実習 (12/6～10) コープ西宮、コープ北口食彩館、コープ園田の3店舗のご協力のもと、各班2回目の店舗実習を行いました。商品づくりや品出し、バーコードシールはりなど様々な作業を学びました。

海釣り大会実施 11/5(金)、鳴尾浜海釣り公園で「体験実習」として海釣り大会を行い、訓練生15人と保護者8人がサビキ釣りを楽しみました。晴天に恵まれた1日、アジやイワシなどを釣り上げました。



優勝トロフィーを受け取る西海さん



<新指導員紹介>

萩原 亜樹 指導員



9/16に入社しました。どうぞよろしくお願ひ致します。